

名古屋市会 令和5年11月定例会の概要(速報版)

■発行：名古屋市会
編集委員会
■電話番号：972-2094

○会期：11月17日～12月7日(21日間) ○市長提出案件：28件、議員提出議案：8件

■市長提出案件

国の経済対策に呼応した事業などの補正予算を可決

1 「令和5年度名古屋市一般会計補正予算（第4号）」など補正予算6件

➔ いずれも全会一致により **原案どおり可決**

【国の経済対策に伴う補正】 (1万円未満は四捨五入)

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金 物価高騰による家計への影響が特に大きい住民税非課税世帯を対象に1世帯当たり7万円を支給	199億3,700万円
物価高騰下におけるひとり親家庭への外出等支援 物価高騰下における外出等を支援するため、児童扶養手当受給世帯等を対象に児童1人当たり1万円分のマナカチャージ券を配付	2億8,700万円
子ども食堂等への物価高騰対応支援 食料品価格が高騰する中、子ども食堂など子どもの食に関する支援団体に対し、食材を配付	3,800万円

【その他】 (1万円未満は四捨五入)

職員の給与改定等 給与条例の改正に伴う職員の給与改定等 ・地域経済活性化促進事業（91億2,700万円(※債務負担行為)） ・国際会議場の改修工事（450億8,200万円(※債務負担行為)） ・国際会議場整備事業者選定支援業務委託（2,500万円(※債務負担行為)） ※債務負担行為…複数年度にわたる契約の締結などにより、翌年度以降に債務を負う内容をあらかじめ予算で定めておくものです。	34億7,233万円
---	------------

「名古屋市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律施行条例の制定について」を修正可決

2 「名古屋市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律施行条例の制定について」

➔ 全会一致により **修正可決**

・令和6年秋を目途に健康保険証が廃止されることに際し、障害者医療費の助成に関する事務等について、個人番号を利用して、他の行政機関等から必要な特定個人情報の提供を受けることを可能とするため、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第9条第2項の規定に基づき、条例を定めるものです。

■修正の内容

「定義」や「市の責務」の規定を加えるとともに、「個人番号の利用状況等の公表」を市民に対して行い個人番号の利用状況に関する市民ニーズを的確に把握することなどができるよう所要の修正を行うものです。

3 「職員の給与に関する条例の一部改正について」など19件

➔ いずれも全会一致または賛成多数により **原案どおり可決** または **異議なき旨の答申議決**

・19件は次のとおりです。

- | | |
|--|--------------------------|
| ●職員の給与に関する条例の一部改正 | ●名古屋市空家等対策の推進に関する条例の一部改正 |
| ●名古屋市障害のある人もない人も共に生きるための障害者差別解消推進条例の一部改正 | |
| ●名古屋市国民健康保険条例の一部改正 | ●名古屋市消防関係事務手数料条例の一部改正 |
| ●契約の締結（2件） | ●指定管理者の指定（5件） |
| ●訴訟上の和解 | ●指定管理者の指定の変更 |
| ●公立大学法人名古屋市立大学定款の変更 | ●公立大学法人名古屋市立大学第四期中期目標の制定 |
| ●当せん金付証票の発売 | ●退職手当支給制限に関する審査請求 |
| ●整備計画の変更に対する同意 | |

- 4 「愛知県公安委員会の委員推せんについて」 → 全会一致により **同意**
- 5 「人権擁護委員の推薦について」 → 全会一致により **異議なき旨の答申議決**

■ 議員提出議案

- 1 「北角嘉幸理事に対する問責決議案」 → 賛成多数により **原案どおり可決**

北角嘉幸議員は本年6月、経済水道委員会において人権を軽視するかのような発言を行い、委員長辞任の原因をつくり、43年ぶりに委員会が流会となる事態を生じさせ、今後、幹事長として二度とこのようなことは起こさないようにすると約束した。9月には条例案提出の意向を示したにもかかわらず、急遽、発議要請を取りやめ、総務環境委員会が再び流会となるなど議会全体を大混乱させた。10月には減税議員の離団を受け、新たな控室は減税の範囲内で対応することを了解したが、調整が図られず議員の控室が決まらない異例な状況が続いており、これがあたかも議会運営委員長に責任の一端があるかのような発言を行うことは容認できない。議会運営委員会で理事不信任動議の可決後も北角嘉幸議員は理事の職にとどまる意向を示しているが、このまま同議員が議会運営に係る協議に参加し続けられれば、名古屋市の混乱が続くのは必至と考えられるため、猛省を促すとともに、その責任を強く問うものです。

- ・ 本件については採決に先立ち、北角嘉幸議員から一身上の弁明、減税日本ナゴヤから反対討論が行われました。

- 2 「北朝鮮の弾道ミサイル等の発射に抗議する決議」 → 全会一致により **原案どおり可決**

- ・ 恒久平和を実現し、市民の生命と財産を守る立場から、北朝鮮に対し厳重に抗議するとともに、核・ミサイル・拉致問題といった諸懸案の包括的な解決に向け具体的な行動をとるよう強く求めるものです。

- 3 「意見書」(5件) → いずれも全会一致により **原案どおり可決**

- ・ 次の5件の意見書を可決し、国会及び関係行政庁に提出しました。

- 粒子線がん治療のさらなる推進を求める意見書
- 学校のICT環境整備の持続的・継続的な推進に関する意見書
- 国の負担で学校給食費の無償化の早期実現を求める意見書
- 生物多様性の保全・ネイチャーポジティブの対策の強化を求める意見書
- 下水サーベイランス事業の推進を求める意見書

☞ 決議・意見書の全文は、市ウェブサイト(市会情報)でご覧いただけます。

- 4 「地域環境審議会委員の推薦について」 → 全会一致により **原案どおり可決**

■ その他

- 1 「名古屋競輪組合議会議員」の補欠選挙について

- ・ 会派所属員の異動に伴い、村瀬きよみ議員が名古屋競輪組合議会議員を辞職したため、12月6日の本会議において、名古屋競輪組合議会議員に鈴木孝之議員を選出しました。

- 2 「区選挙管理委員及び同補充員」の選挙について

- ・ 各区の選挙管理委員及び同補充員の選挙を行いました。

本紙は速報版です。令和6年2月に発行予定の「市会だより」(11月定例会特集号)もぜひご覧下さい。
この定例会の概要(速報版)は、市ウェブサイト(市会情報)でもご覧いただけます。
市ウェブサイト(市会情報)〔アドレス <https://www.city.nagoya.jp/shikai/>〕からお入り下さい。